



平田のみんなの情報誌

# ひらた から

平田の夜空に「大輪の花」  
げんきっぴらたの夏祭り

No.75  
2021. 9

## ～夏を楽しもう～

7月31日(土) 夕方から夏祭りを行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、参加人数を制限して平田コミセンの軒下スペースと駐車場を利用して開催しました。

子どもたちは、ヨーヨー釣り、輪投げ、射的などのゲーム屋台を楽しみ、その後江州音頭を体験しました。東京2020オリンピック聖火リレーランナーの木村仁美さんをお招きして、聖火リレー&点火セレモニーをし実際に使用されたトーチにも触れることもでき、貴重な経験ができました。

祭りのフィナーレは打ち上げ花火。首が痛くなるくらい真上に上がる大輪の花火は見応え十分でした。全員に当たるお楽しみ抽選会はとても盛り上がり、楽しい夏のひと時を過ごすことができました。

来年の夏は、コロナ渦も落ち着いてたくさん子どもたちに参加してもらえることを願います。

お手伝いいただいた船中の生徒さん、青少年育成会の役員さん、保護者の方、ボランティアの皆さん、ありがとうございました。



## 親子交通安全教室

7月28日(水)、交通安全教室が開催されました。

当日は、平田駐在所の松井さんや市民生活相談課の茶野さん、水原さんから交通安全についてお話をしていただきました。イラストを用いて地域の道路の注意点などを詳しく教えてもらいました。腹話術の「ケンちゃん」とクイズなども楽しみ、模擬信号機で横断歩道の渡り方の実践もしました。最後は、警帽を被ってパトカーと記念撮影。盛り沢山の内容になりました。



八日市消防署  
からのお知らせ  
です

## 救急医療週間

9月5日~9月11日

毎年9月9日は救急の日です。

この機会に救急車の適正利用について理解を深めよう！

救急搬送した方の約半数が入院を必要としない軽傷者です。

しかし！

この様な時は迷わず119番してください！！

### 顔

- 顔半分が動きにくい、あるいははしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



### 頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

### 胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

### 手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

### 腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある



# お知らせ

お問い合わせは平田コミュニティセンター (☎0748-22-1950) まで  
地域子育て支援拠点 つどいの広場

## ☆おはなし広場☆

日時 9月9日(木) 11:30~12:00

コミュニティセンターに移動図書館がきます!

絵本の読み聞かせ、本の貸し出しもあります。

## ☆みぞつちといっしょ☆

日時 9月15日(水) 10:30~ 6組(予約制)

絵本・パネルシアター等、みぞえさんと一緒に親子で楽しみましょう!!

## ☆手あそびの日☆

日時 9月16日(木) 11:00~12:00 6組(予約制)

子育てコンシェルジュさんが、手あそびをしてくれます。

## ☆食育のおはなし☆

日時 9月24日(金) 10:30~11:30 場所:大ホール 10組(予約制)

テーマ:「楽しくいただきます!」~いろんな悩みがあっても大丈夫~

管理栄養士さんが来ておはなしをしてくれます。

おはなしが終わったあと個別に相談もできます。

※詳しくは、つどいの広場すずかけっこまで、お問い合わせください。

※予約制のイベントは定員になり次第締め切ります。イベント日の午前中は、ご予約いただいた方のみご利用できます。

※新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止になる場合がございます。ご了承ください。

## 「すずかけっこ」



### ◇編集後記◇

賛否両論様々な声が上がる中で開催されたオリンピックですが開会式は近年の開会式のように奇をてらったものでなく日本の文化と伝統を表現した上質なものでした。そして競技が始まると連日の熱戦にコロナ感染渦中を忘れてTVにくぎ付けになった方も多かったのではないのでしょうか。

新しく採用された競技種目もあり想定を超えた若い世代の澁刺とした活躍には目を見張ると同時に楽しそうな姿に新しい時代を感じました。また、熟練者の卓越した技能にも魅せられてそれぞれの競技分野で世代の継承が上手くいっていることに安心しました。閉会式もまた緊張の解けたアスリートたちの和気あいあいとした様子に国や民族を超えた一体感に溢れ、オリンピックは私たちに感動と未来への希望をもたらしました。これはスポーツ分野だけに留まらずすべての分野において目指す姿です。

コロナが終焉を迎えても社会も経済活動もおそらく元の形態には戻ることなく、さらに強くあるいは新しく台頭するものがある反面消え去るものがあるでしょう。今まさにパラダイムシフトが起こっているのです。

人生100年となってもそれだけでは残念ながら感性は時代についてはいけません。私たちの地域社会においても神事をはじめ多くの活動も伝統や文化の継承など守るべき基本を保ちつつ時代に沿った対応が求められています。まちづくり協議会の事業においても同じように常にリニューアルを考えています。

(ひぐらし法師)